

保護者等からの児童発達支援事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和 5年 1月 20日

事業所名 こばんはうすさくら横浜鶴見教室

保護者等数(児童数) 34 回収数 24 割合 70%

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	20件	1件	件	3件	狭い印象はあるが、広ければ良いわけでもない ので、満足。 子どもにとっては楽しい空間。	狭い印象には、整理整頓にて改善できる部 分を探し、倉庫などに置けるものと分類した り。
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	17件	1件	件	6件	子ども一人に対して、先生が一人ついてくれ る。	引き続き、強化したマンツーマン対応を行う。
	3	生活空間は、本人にわかりやすい構造化され た環境になっているか。また、障害の特性に 応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や 情報伝達等への配慮が適切になされている か	19件	1件	件	4件	会話が出来ないもので、○×表示がありがた い。	個室のフースがないので、構造化された環境 設定が必要となる。見学時や面談時に教室 内の提示物や情報ツールなどの説明を細かく 行っていきたい。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境 となっているか。また、子ども達の活動に合わ せた空間となっているか	19件	1件	件	4件		教室内の様子が分からないといった返答が あったので、活動スペースでの様子が分かる ような画像を毎月の新聞にも載せていき たい。
適切 な支 援の 提供	5	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分 析された上で、児童発達支援計画が作成され ているか	22件	1件	件	1件	こちらの悩みに対して作成してくれている。	
	6	児童発達支援計画には、「児童発達支援ガイ ドラインの「児童発達支援の提供すべき支 援」の「発達支援(本人支援及び移行支 援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支 援内容から子どもの支援に必要な項目が適切 に選択され、その上で、具体的な支援内 容が設定されているか	22件	件	件	2件	いつも我が子に合った細かい支援をしてい だしている。 個別プログラムの記録表を見るのが、楽し み。	
	7	児童発達支援計画に沿った支援が行われて いるか	23件	1件	件	件	子どものレベルに合わせてくれている。	
	8	活動プログラムが固定化しないよう工夫され ているか	23件	件	件	1件	毎日違ったプログラムがすごい。 楽しみにしているプログラムがある。	
	9	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流 や、障害のない子どもと活動する機会がある か	7件	2件	1件	14件		交流会に参加したことがなく、近々、近隣の保 育園の園庭開放日に参加してみようと思っ ている。
保護 者へ の説 明等	10	運営規程、利用者負担等について丁寧な 説明がなされたか	23件	1件	件	件	分かりやすく説明されている。	
	11	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支 援の提供すべき支援」のねらい及び支援内 容と、これに基づき作成された「児童発達支 援計画」を示しながら、支援内容の説明がな されたか	23件	件	件	1件		
	12	保護者に対して家族支援プログラム(ペア レント・トレーニング等)が行われているか	8件	3件	4件	9件	ペアトレがあると、ありがたい。	保護者の悩みに寄り添い、行動問題におい ては一緒に解決方法を考えたりしている。実 践されてからのフィードバックや、解決に至 るまでには結びつくことも難しく、今後もしっかり と耳を傾けていく。
	13	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、 子どもの発達の状況や課題について共通理 解ができていくか	21件	3件	件	件	連絡帳に毎回その日の様子が書かれてい て、ありがたい。 送迎時に気になることを伝えと、すぐに様子 を話してくれる。	
	14	定期的に、保護者に対して面談や、育児に 関する助言等の支援が行われているか	21件	1件	件	2件	先生たちと、もつとお話できる機会が欲しい。 い。	
	15	父母の会の活動の支援や、保護者会等の 開催等により保護者同士の連携が支援され ているか	4件	2件	11件	7件	現状で満足。 保護者同士、交流できる場があると良い。 今年は秋祭りで、たくさんの親御さんと会え た。	秋祭りでは、教室内の開放時間を設け、保護 者やご利用者を招いた。たくさんの方に来て いただき大盛況であったが、改善点も見えた ので、今後につなげたい。
	16	子どもや保護者からの相談や申入れにつ いて、対応の体制が整備されているとともに、子 どもや保護者に周知・説明され、相談や申入 れをした際に迅速かつ適切に対応されている か	22件	件	件	2件	急な対応にも、柔軟かつ迅速に対応。 助かっている。	
	17	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達 のための配慮がなされているか	22件	1件	件	1件		
	18	定期的に会報やホームページ等で、活動概 要や行事予定、連絡体制等の情報や業務 に関する自己評価の結果を子どもや保護者 に対して発信されているか	21件	件	件	3件	写真付きの新聞が分かりやすい。	
	19	個人情報取扱いに十分注意されているか	22件	1件	件	1件		
非常 時等 の対 応	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感 染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周 知・説明されているか。また、発生を想定した 訓練が実施されているか	17件	1件	1件	5件		定期的に行っている避難訓練の様子をお 伝えしたり、会報誌に提示するなどを行う。ま た、マニュアルから季節性の流行感染症に、 どんな対策がなされているかも合わせて、毎 月の会報誌に記載していく。
	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救 出、その他必要な訓練が行われているか	15件	件	件	9件		契約時に避難場所や連絡ツールなどをお伝 えているが、忘れてしまっている保護者が 多いので、年度でお手紙配布を検討。
満足 度	22	子どもは通所を楽しみにしているか	21件	件	件	3件	安心して通わせている。 幼稚園に行っても小学校に行っても、ここに 通わせたい。 通所事業所の中でこばんが一番楽しいと言っ ている。	
	23	事業所の支援に満足しているか	24件	件	件	件	本人のレベルにしっかりと対応、成長にもつ ながっている。	御社でST,OTなどが集まり研修を行なうこと で、専門的支援が各教室一律で提供できる 環境を作ることができたらと思う。

児童発達支援事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和 5年 1月 20日

事業所名 こばんはうすさくら横浜鶴見教室

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	4件	件	個室のブースがないので、個別課題の際は落ち着ける空間を提供できるよう整えている。	トイレのスペースが狭く、おむつ替えの場所がいくつも確保できていない。効率よく進めるため、時間に区切って順番で行う必要がある。
	2 職員の配置数は適切であるか	4件	件		
	3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	3件	1件	1日の流れや本日のプログラム等が具体的にわかるよう、絵カードで提示している。	
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	4件	件		
業務改善	5 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参加している	3件	1件		効率的な対応と、児童の共有は全職員で出来るよう努め、振り返りに関してはその日に行なうことを目標としている。
	6 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	4件	件		
	7 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	4件	件		
	8 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	3件	1件		
	9 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	4件	件		
適切な支援の提供	10 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	4件	件		
	11 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	4件	件		
	12 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	4件	件	支援計画にあたっては、アセスメントにおいての家族支援を重視し、どこまで本人の移行支援をもって行けるかを、カンファレンスを用いて話し合っている。	
	13 児童発達支援計画に沿った支援が行われている	4件	件	支援計画見直し面談が終わった児童の共有を月に2回設けることで、継続されている部分と見直された部分に分かるよう努めている。	
	14 活動プログラムの立案をチームで行っている	3件	1件	プログラム案がいつでも提出できる。	
	15 活動プログラムが固定化しないよう工夫している	4件	件	活動終了後、項目ごとにプログラム案が残されており、いつでも振り返られるようになっている。	繰り返されるプログラムには、何か一つでも変化を付け、飽きの来ないプログラムに定着させていく。
	16 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成している	4件	件	個別プログラムの内容は、契約時や見直し時に保護者と話し合い決定している。	
	17 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	4件	件	初ご利用の児童がいる日は、朝ミーティングで全体に周知し、カンファレンスを事前に行うことで内容に沿った支援をしている。	児童の様子を見てからマンツーマン対応の有無を決めるのではなく、初ご利用時は常に見守れる指導員を配置し、安心して活動できるよう配慮していく。
	18 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	2件	2件		
	19 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	4件	件	マンツーマン児童には記録ノートを作り、日々の支援の内容が個別で書かれている。	個別プログラム記録用紙は、毎日記録することで改善に繋げていく。
20 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	4件	件			
21 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参加している	4件	件	関係機関の連絡会に参加することで、他事業所を併用している児童の情報共有を行っている。密に関わりを持つことで、共通支援にも繋がっている。		
22 母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	4件	件			
23 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている	件	件	支援していません。		

関係機関や保護者との連携	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている	件	件	支援していません。	
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚園部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	4件	件	保育園や幼稚園に通所している児童に関しては、ご利用が始まる前に送迎時の注意点も含め、ご挨拶には伺っている。その際、他児童の紹介をしていただくこともあり、今後も連携を図り行っていく。	送迎時に共有事項をお知らせすることも多く、慌ただしく終わってしまうこともある。支援内容を共有する際は、保護者から同意はいただいているが、三者(保護者・関係機関・こぼん)と話せる機会があれば作りたい。
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	3件	1件		就学前に、学校長との面談で話し合われた内容を共有していただき、就学にあたっての支援目標を設定していく。
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	4件	件	区内の児童発達支援事業所が集まる会議や、連携を図るためのミーティングに参加し、情報共有を行っている。また療育センター見学会にも積極的に参加している。	
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある	2件	2件		地区で行われている活動が近隣の掲示板に貼ってあり、参加できそうな活動があれば行ってみよう。
	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども子育て会議等へ積極的に参加している	2件	2件		管理者が参加することが多く、児童発達管理責任者や指導員にも積極的に参加させたい。
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	4件	件	送迎車には、児童の直積支援に関わった指導員が添乗することを心がけ、連絡帳の記載のほかに、気になったことやその日の様子など口頭でお伝えできるようにしている。	
	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っている	3件	1件		行動問題においては一緒に解決方法を考えたりしている。実践されたからのフィードバックや、解決に至るまでには結びつくことも難しく、今後もしっかりと耳を傾けていく。
保護者への説明責任等	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	4件	件		契約時にサービス内容説明書で説明を行っているが、通所が長いご利用者においては細かい内容を忘れてしまっている保護者も多いため現状。
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	4件	件		
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	4件	件		心配や悩みに対して、管理者や児童発達管理責任者だけが対応するのではなく、全従業員が応じられるように、時にはカンファレンスも含めて対応していく。
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	1件	3件	秋祭りでは、お教室開放日と設け、多くの児童や保護者に来ていただいた。その際には、保護者同士が話せる機会があった。	感染対策等が厳重される中で開催だったため改善点もたくさん見え、今後に繋げたい。
非常時等の対応	36	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	4件	件		
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	4件	件		ご契約時に写真の掲載承諾書に提示の有無を聞いているが、最初は提示無を希望されている場合でも途中で変わるご家庭も多く、定期的に聞いても良いとの意見もあった。
	38	個人情報の取扱いに十分注意している	4件	件		
	39	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	4件	件		
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	4件	件		秋祭りを開催した際は、教室内を自由開放したが、悪天候だったため入場者もなく、呼び込みなどが出来なかった。
	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	4件	件		
非常時等の対応	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	4件	件	常備食の期限が迫っているものは、児童のおやつとして提供する活動を行い、保護者に好評だった。	
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認している	4件	件		
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	4件	件		
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	4件	件	毎月ヒヤリハット担当職員を配置。	
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	4件	件		勤務体制や時間の関係で行える頻度が限られてしまいうため、確保できる日は全従業員がそろっての研修を行いたい。
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	4件	件		該当する児童において記載内容に理解をいただく際は、その都度対応方法に同意を得なければならぬため、保護者への説明を密に行っていく。